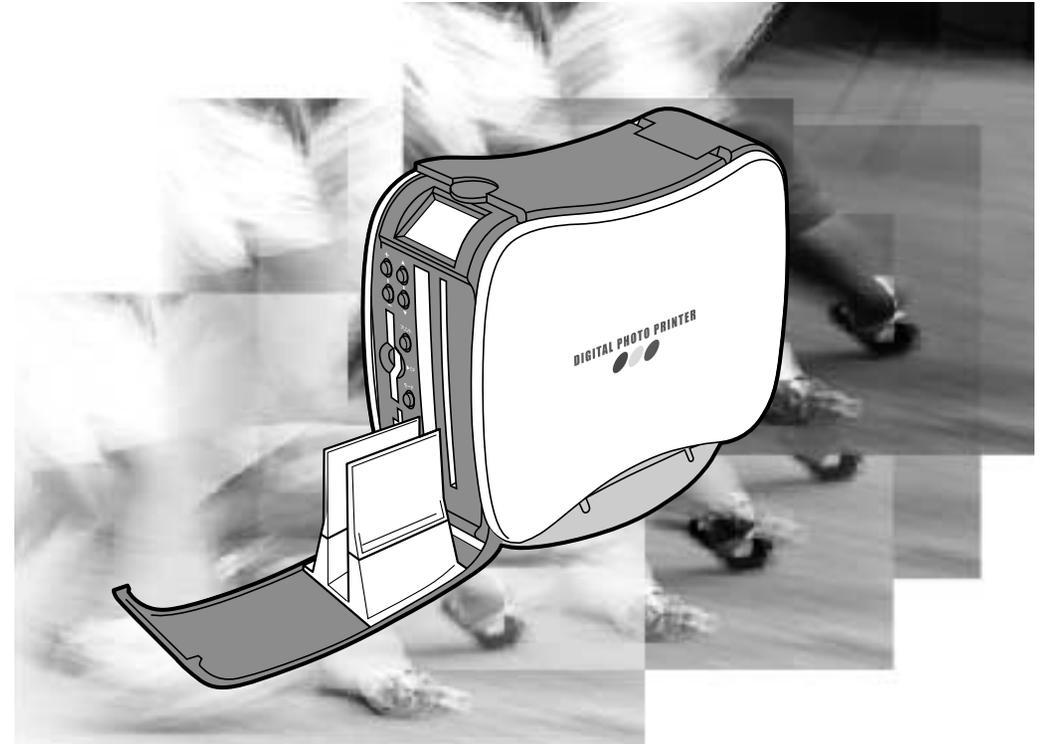


デジタルフォトプリンター
 型名 **GV-DT10**



このたびはビクター製品をお買い上げ
 いただき、ありがとうございます。

・ご使用前にこの「取扱説明書」をよくお読みのうえ、
 正しくお使いください。特に「安全上のご注意」は、必ず
 お読みいただき、安全にお使いください。そしてお読み
 になったあとは、後日役に立つこともありますので、
 保証書と一緒に大切に保管してください。

ご相談や修理は

**ビクター製品についてのご相談や修理のご依頼は、
 お買い上げの販売店にご相談ください。**

転居されたり、贈答品などでお困りの場合は、下記のご相談窓口にご相談ください。

修理などのアフターサービスに関するご相談

お買い物相談や製品についての全般的なご相談
 お客様ご相談センター

27～28ページをご覧ください。

フリーダイヤル
 **0120-2828-17**

携帯電話・PHS・FAXなどからのご利用は
 電話 (03) 5684-9311
 FAX (03) 5684-9317
 〒113-0033 東京都文京区本郷3-14-7
 ビクター本郷ビル

ビクターホームページ <http://www.jvc-victor.co.jp/>

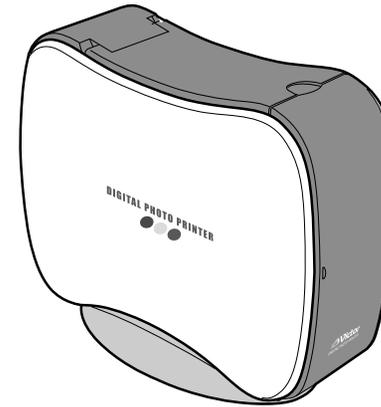
日本ビクター株式会社
 AV&マルチメディアカンパニー
 〒221-8528 横浜市神奈川区守屋町3-12

同梱品を確認する

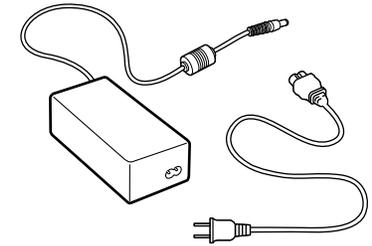
箱を開けたら、以下の同梱品がそろっているか、ご確認ください。

目次

同梱品を確認する	2
プリントの手順	3
安全上のご注意	5
使用上のご注意	7
各部の名称	9
プリントの準備	10
プリントする	13
こんな時には	21
故障かなと思ったら	23
主な仕様	25
プリントペーパーとインクキット(別売)	25
保証とアフターサービス	26
サービス窓口案内	27



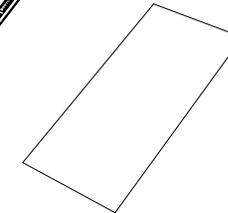
デジタルフォトプリンター
GV-DT10本体



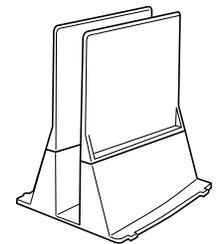
ACアダプター／電源コード



取扱説明書



保証書

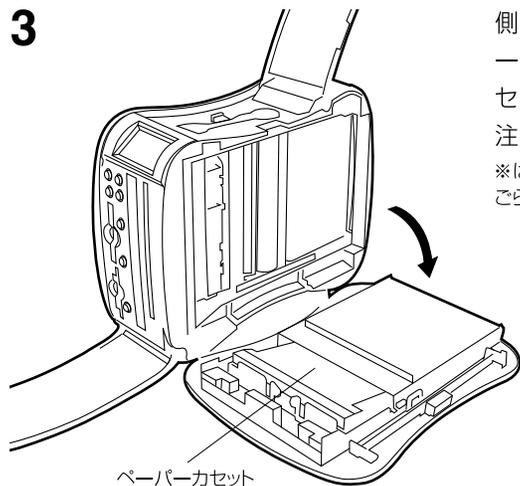
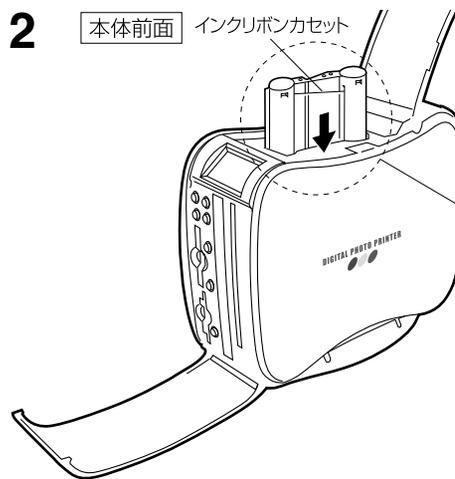
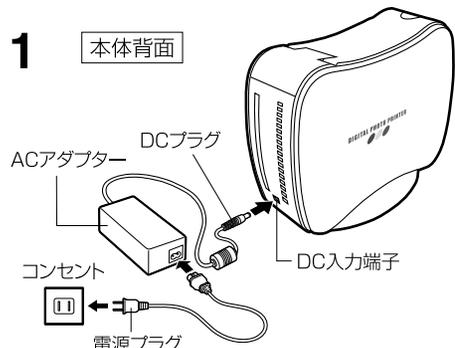


ペーパーガイド

※メモリーカード、ペーパーおよびインクは同梱されておりません。
※別売のプリントペーパー&インクキットについて25ページをご覧ください。

プリントの手順

液晶パネルで確認しながらボタンを押すだけで、どなたでも簡単にプリントできます。



①電源ケーブルを接続する

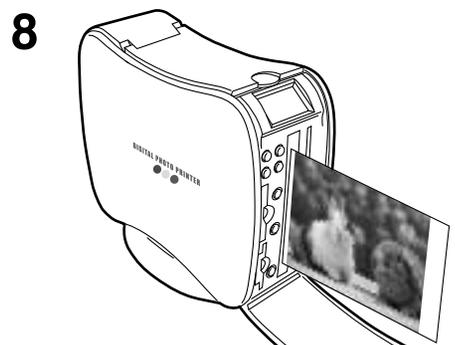
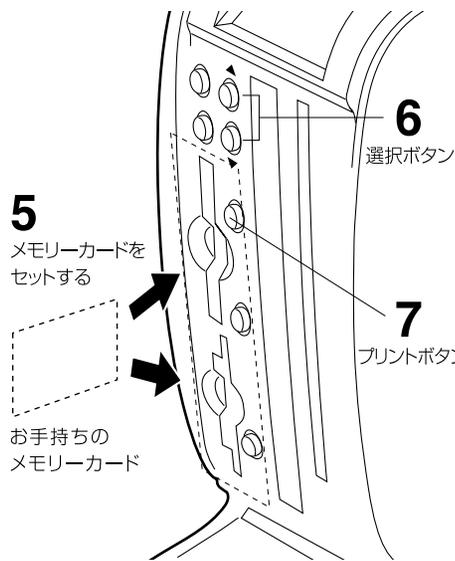
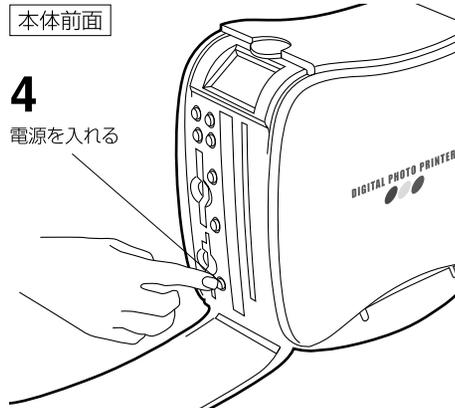
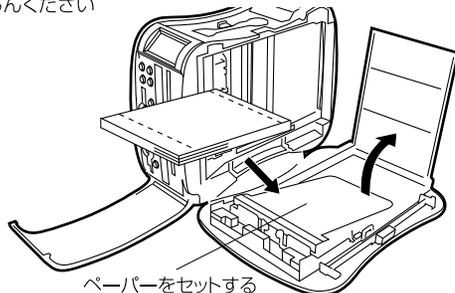
(詳しくはP.13をごらんください)
ACアダプターのDCプラグを本機のDC入力端子に接続し、電源プラグをコンセントに差し込みます。

②インクリボンカセットをセットする

(詳しくはP.10をごらんください)
前面カバーを開けてから上面カバーを開き、インクリボンカセット(別売)をセットします。このときインクリボンのたるみを取ってからセットしてください。

③ペーパーをセットする

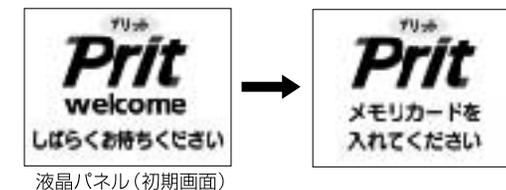
(詳しくはP.11をごらんください)
側面カバーを開き、ペーパーカセットのカバーをもち上げて、Lサイズペーパー(別売)をセットします。このときペーパーの向きにご注意ください。
※はがきサイズのペーパーをご使用の場合はP.11をごらんください



④電源を入れる

(詳しくはP.13をごらんください)
ペーパーカセットのカバー、本体の側面カバー、上面カバーを確実に閉めてから電源ボタンを押します。

※前面カバーを開けた状態でないと、プリントはできません。



⑤メモリーカードをセットする

(詳しくはP.14をごらんください)
お手持ちのデジタルカメラ、またはカメラ付携帯で撮影したメモリーカードをスロットに差し込みます。

※カメラ付携帯に搭載されているメモリースティック™ Duo、miniSDカードは直接挿入しないでください。必ずメモリースティック™か、SDカード用アダプターに入れて挿入してください。



液晶パネルに画像が表示されます。

⑥選択ボタンで画像を表示

(詳しくはP.15をごらんください)
▲▼ボタンでプリントしたい画像を液晶パネルに表示します。

⑦プリントする

(詳しくはP.16をごらんください)
プリントボタンを押すと、プリントが始まります。

ご注意
プリント中は用紙が復巻しますが、完全にプリントが終了して排出されるまで用紙に触れないでください。

⑧プリントのできあがり

液晶パネルに表示された画像が1枚プリントされます。

安全上のご注意 (必ずお守りください)

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、以下の注意事項を必ずお守りください。

 **警告** この表示の注意事項を守らないと、死亡または重傷を負う可能性が想定されます。

 **注意** この表示の注意事項を守らないと、人が傷害を負ったり、物が損傷する可能性が想定されます。

警告

-  煙が出ている、異常に熱い、におい・異音がするときは、使うのをやめ、電源プラグを抜く(火災・感電の恐れがあります)。
-  内部に水や異物が入ったり、外装ケースが破損したときは、使うのをやめ、電源プラグを抜く(火災・感電の恐れがあります)。
-  内部に金属物や、燃えやすいものなどを入れない(火災・感電・故障の恐れがあります。お子様の手の届かないところに保管してください)。
-  雷が鳴り出したら、プリンターの金属部や電源プラグなどを触らない。(感電の恐れがあります)
-  ぬれた手で、電源プラグを抜き差ししない。(感電の恐れがあります)
-  ぐらついた台の上や傾いたところなど、不安定なところに置かない。(けが・故障の恐れがあります)
-  風通しの悪いところや、狭いところに置かない。(火災・感電の恐れがあります)
-  本機付属のACアダプター以外で使ったり、配線器具の仕様を超える使いかたをしない(火災・故障の恐れがあります。たこ足配線はしないでください)。
-  水をかけたり、ぬらしたりしない。(火災・感電・故障の恐れがあります)
-  電源コードやプラグを破損させない。(火災・感電の恐れがあります)
-  分解や改造をしない。(火災・感電・故障の恐れがあります)



△記号は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。



⊘記号は、してはいけない「禁止」内容です。



●記号は、必ず実行していただく「強制」内容です。

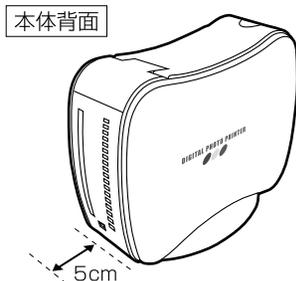
注意

-  電源プラグは、根元までしっかりと差し込む。(接触不良で、火災・感電の恐れがあります)
-  電源プラグの、ほこりなどは取る。(湿気などでショートや絶縁不良となり、火災・感電の恐れがあります)
-  高温になるところに放置しない(外装ケースが変形し、内部部品が破損すると火災・感電・故障の恐れがあります)。
-  指定以外の内部に手を入れない(手を挟まれたり、やけどをしたり指を損傷する恐れがあります。お子様にご注意ください)。
-  お手入れの際や、長時間使わないときは電源プラグを抜く。(過って内部に触れると感電の恐れがあります)
-  コード類を接続したまま移動させない。(コード破損の原因となり、火災・感電の恐れがあります)
-  本機の上に重いものを置いたり、乗ったりしない(外装ケースが変形、内部部品が破損すると火災・感電・故障の恐れがあります)。
-  電源コードは持って抜かない。電源プラグを抜くときは、プラグを持って抜く。(コード破損の原因となり、火災・感電の恐れがあります)
-  使用中は機器の上に布などかぶせない(熱で外装ケースが変形、内部部品が破損すると火災・感電・故障の恐れがあります)。
-  油煙・湯気・湿気・ほこりが多いところ、振動が激しいところでは使わない。(内部部品が破損すると火災・感電の恐れがあります)

使用上のご注意

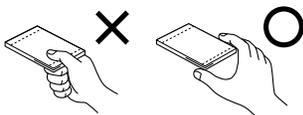
■プリント操作について

- ・本機は、平らで水平な場所に置いてプリントしてください。
- ・プリント中は、本機前面・背面のペーパースリットからペーパーが入り出します。本機の背面から約5cmの範囲および前面カバーの上に物を置かないでください。
- ・本機は、横に寝かせて使用しないでください。
- ・本機は、メモリーカードからのプリントのみに対応しております。パソコンやデジタルカメラとの接続はできません。
- ・プリント中は、本機を動かさないでください。
- ・プリント中は、コンセントから電源プラグを抜いたり、本体からACアダプターのDCプラグを抜いたりしないでください。紙づまりや故障の原因になります。
- ・不用意に電源のオン／オフを繰り返さないでください。プリンターの初期動作のため、インクリボンが消費され、所定の枚数分の印刷ができなくなる場合があります。
- ・プリンターやインクリボンカセット、ペーパーを寒い場所から暖かい場所へ急に移すと、結露（水滴）が発生することがあります。結露が発生した場合、電源を入れず、周囲の温度になじませてからお使いください。
- ・本機を持ち運ぶ場合、滑りやすいので必ず底面に手を添えてお持ちください。
- ・本機を操作する場合、お子様の手の届かない場所でお使いください。



■インクリボンカセット、ペーパーについて

- ・本機では、専用のペーパー／インクリボンカセット以外は、使用できません。他の用紙やインクリボンカセットを使用すると、故障の原因となります。
- ・別売プリントペーパー&インクキットをご使用になる前にパッケージ上の「使用上のご注意」をよくお読みください。
- ・ペーパーのプリント面には手を触れないでください。
- ・ペーパーを持つ場合は、必ずペーパーの端（ミシン目の外側）を持ってください。
- ・硬いものでこすったり、汗や水の付いた手でペーパーやインクリボンカセットに触らないでください。また、プリント面を水滴などで汚さないでください。
- ・ペーパーのミシン目は、プリント前に折り曲げたり切り離さないでください。
- ・プリント中は、上面カバーや側面カバーを開けたり、ロックレバーに触ったり、インクリボンカセットを抜き差ししないでください。
- ・プリント中は、ペーパーを触ったり、引き抜いたりしないでください。
- ・インクリボンカセット、ペーパーを保存する際は、インクリボンカセットやペーパーの入った袋などに入れて保存してください。
- ・使用済みのインクリボンカセットやペーパーは、絶対に再使用しないでください。
- ・プリント画にセロハンテープを貼ったり、アルコールなどの揮発性有機溶剤を含む液体をこぼさないでください。



■メモリーカードについて

- ・プリンターが動作しているときは、メモリーカードを抜かないでください。また、振動や衝撃を与えないでください。メモリーカード内のデータの損傷ならびに本機の故障の原因となります。
- ・プリンターが動作しているときは、電源プラグをコンセントから抜いたり、本体からACアダプターのDCプラグを抜いたりしないでください。メモリーカード内のデータの損傷ならびに本機の故障の原因となります。
- ・メモリーカードを、高温になるところや、直射日光の当たるところ、電磁波や静電気の発生しやすいところに放置しないでください。メモリーカードや、メモリーカード内のデータが破壊されることがあります。
- ・本機は、動作電圧5V専用のメモリーカードには対応しておりません。お使いのデジタルカメラまたはカメラ付携帯のメモリーカードが、3.3V(3V)タイプか、3.3Vと5Vの両用タイプであれば、本機で使用できます。
- ・本機のメモリーカード挿入口（スロット）に、メモリーカード以外を装着した場合の動作は保証しません。
- ・万一、本機の使用により、メモリーカード内のデータが破壊、消失された場合、当社では一切の責任を負いかねますので、あらかじめご容赦ください。
- ・データの破壊、消失に備え、メモリーカード内のデータはバックアップをとっておくことをおすすめします。
- ・お使いのデジタルカメラ、カメラ付携帯、メモリーカード、メモリーカードアダプタの仕様によっては、本機で使用できない場合があります。あらかじめご容赦ください。
- ・メモリスティック™は通信速度の関係で画像の読み込みに多少時間がかかります。あらかじめご容赦ください。
- ・電源オフ後にメモリーカードを抜き差しすることをおすすめします。

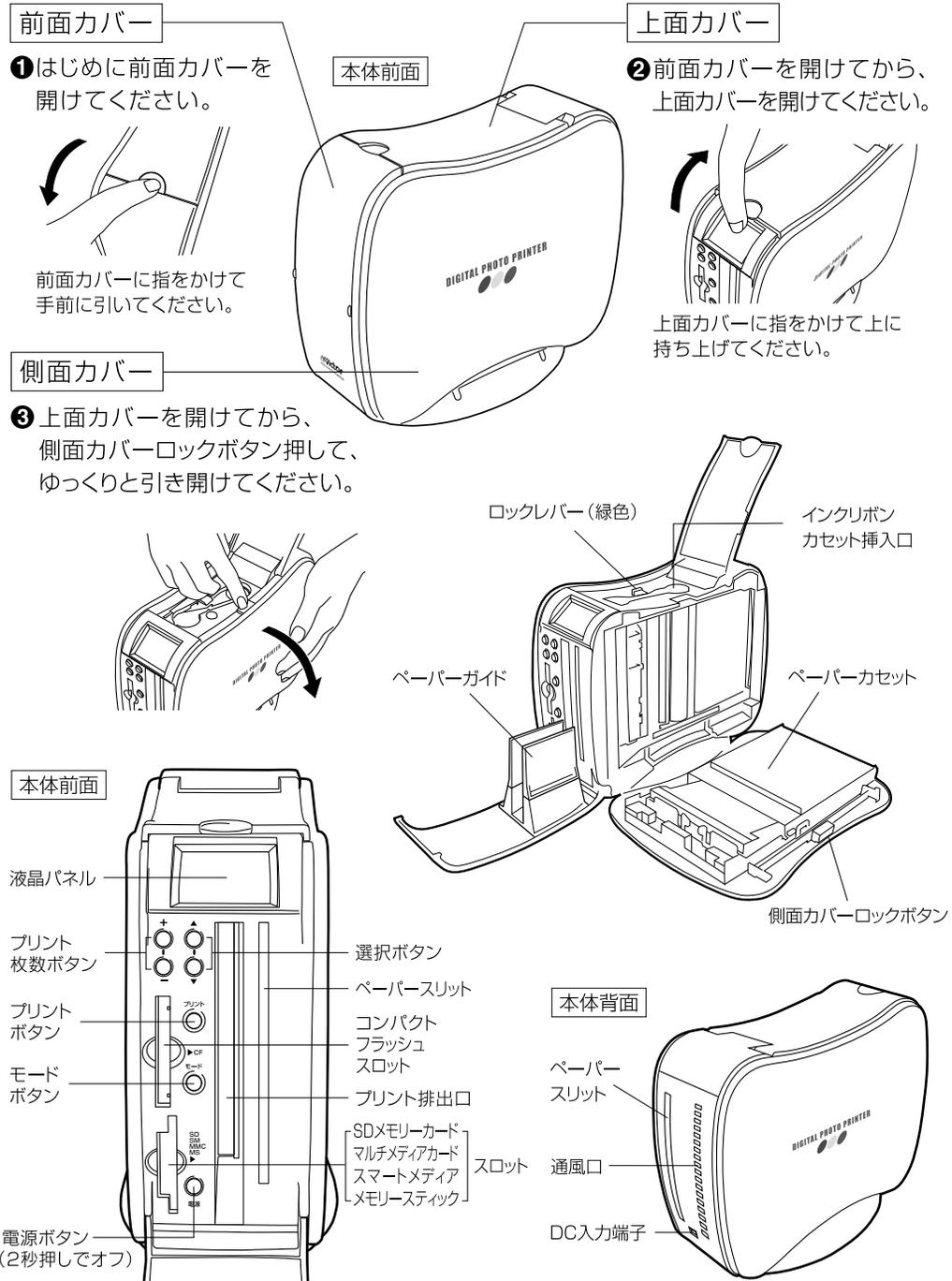
■保存、お手入れについて

- ・プリンターやインクリボンカセット、ペーパーを保存する際は、温度や湿度の高いところ、ほこりの多いところ、直射日光の当たるところを避けてください。
- ・プリンター本体の上には物を置かないでください。
- ・本機の外装のお手入れに、ベンジン、シンナーなどの溶剤を使用しないでください。柔らかい布で乾拭きするか、薄めた台所用洗剤に浸した布をよく絞って拭いた後、乾いた布で仕上げてください。
- ・化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書に従ってください。
- ・梱包資材は、保管しておいてください。あとで本機を再び梱包して運送する際に、必要となる場合があります。

□著作権について

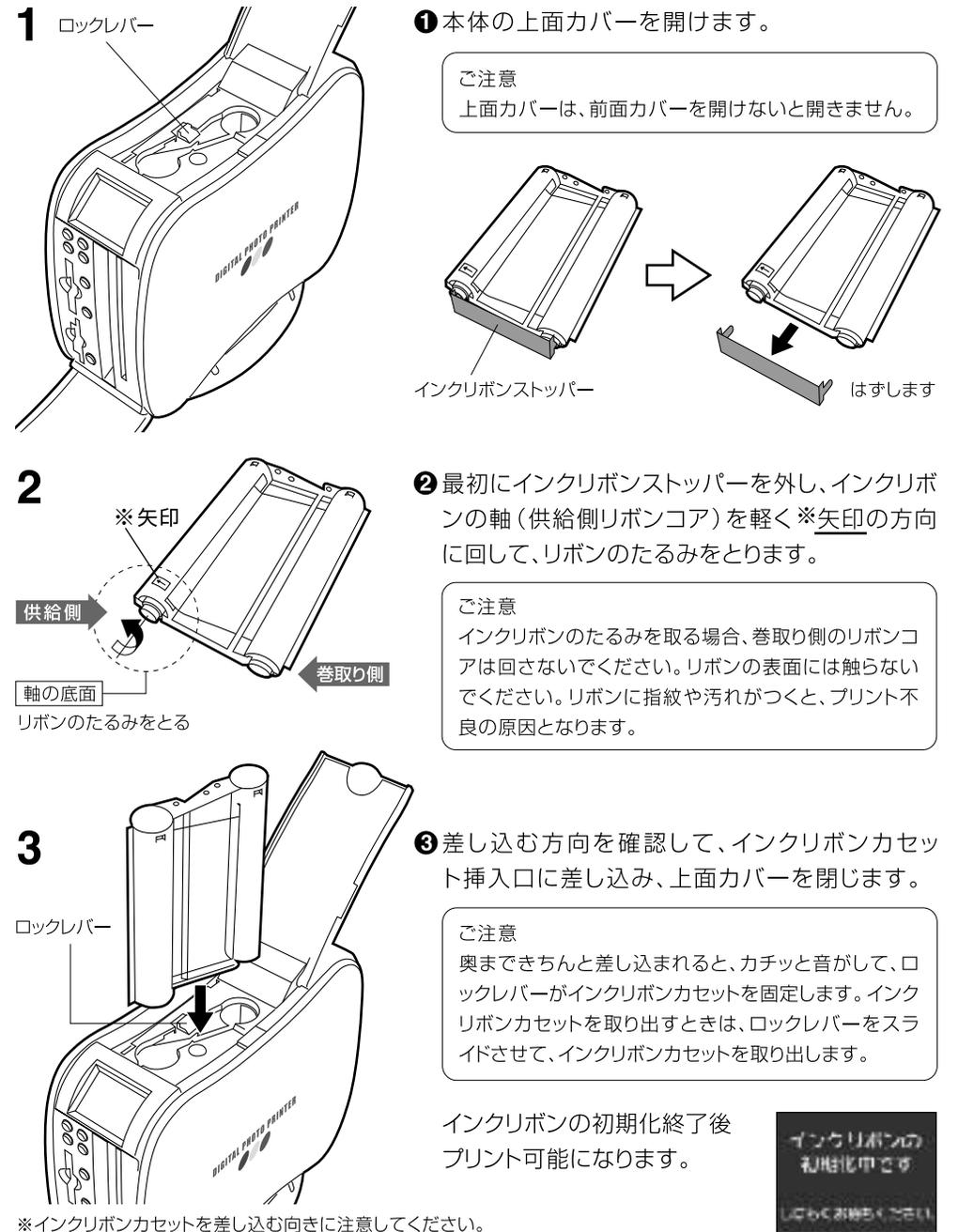
あなたが製作した作品や撮影した映像以外からプリントしたものは、個人で楽しむなどのほかは、著作権上、権利者に無断では使用できません。

各部の名称



プリントの準備 ①

■インクリボンカセットをセットする



各部の名称

インクリボンカセットの準備

プリントの準備 ②

■ペーパーをセットする

1 側面カバーロックボタンを押しながら、本体の側面カバーを開けます。

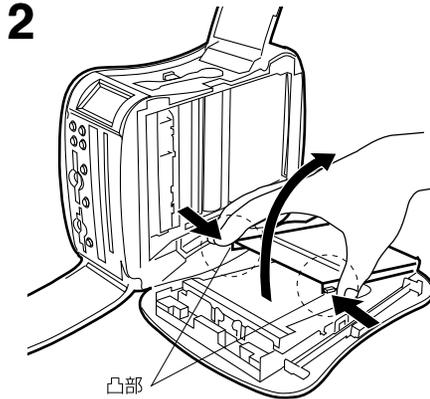


ご注意

- ・側面カバーは、前面カバー、上面カバーを開けないと開きません。
- ・側面カバーを開けるときは、側面カバーに手を添えて、ゆっくりと開けてください。
- ・側面カバーを開けるときは、まわりに物を置かないでください。

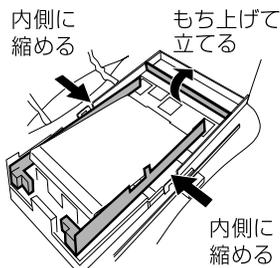
⚠ プリンター内部の機構部には手を触れないでください。

2 ペーパーカセットのカバーを、左右の凸部を押しながら上に持ち上げます。

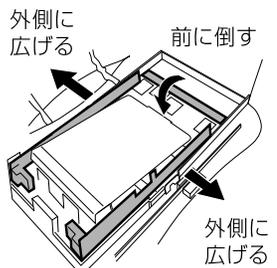


ペーパーカセットは、使用するペーパーにより、アジャスターを下図のようにセットしてください。(出荷時はLサイズにセットされています。)

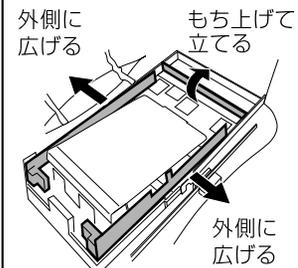
Lサイズ



はがきサイズ



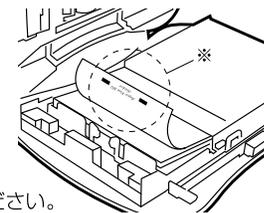
シール紙



3 ペーパーを印刷面が上になるように、またミシ目①の余白②の大きいほう③が前側④になるようにセットします。



シール紙のセット方法

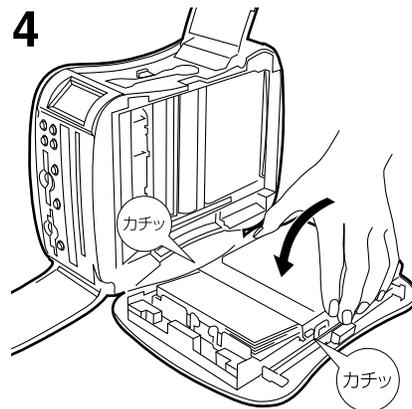


はがきサイズ⑤のとき、裏面に印刷されている郵便番号枠はこちら側になります。

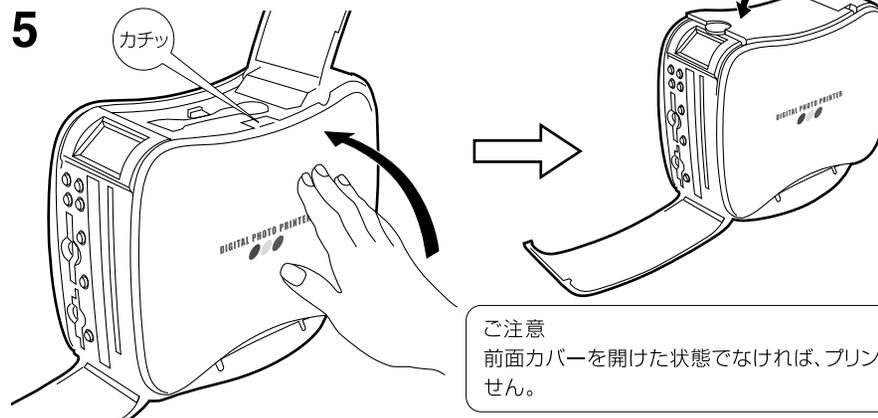
ご注意

ペーパーが正しくセットされないままプリントをすると紙詰まりの原因となります。ペーパーカセットには、最大25枚セットできます、それ以上は入れないでください。ペーパーの表面には触らないでください、ペーパーに指紋や汚れがつくと、プリント不良の原因となります。

4 ペーパーカセットのカバーを、カチッと音がするまで確実に閉めます。



5 側面カバーを、ロックボタンがカチッと音がするまで確実に閉め、次に上面カバーを確実に閉めます。

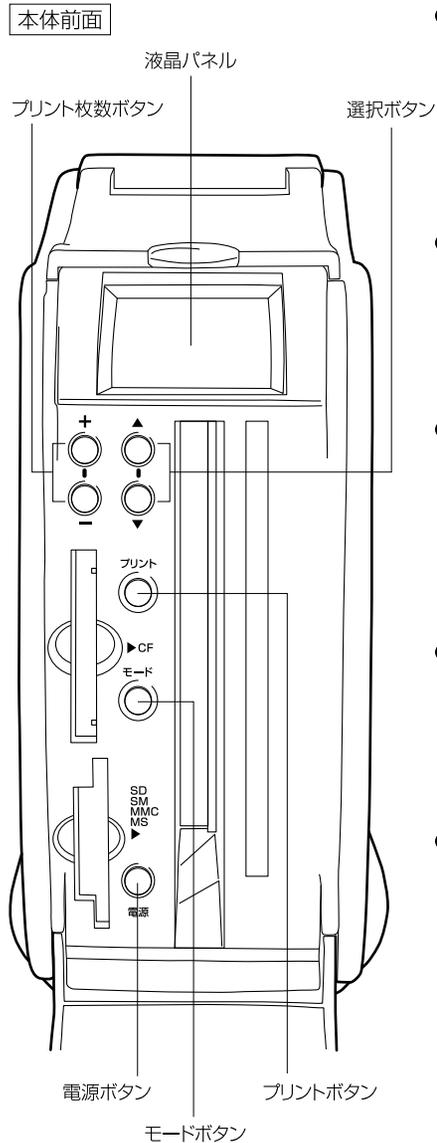


ご注意

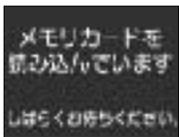
前面カバーを開けた状態でなければ、プリントはできません。

プリントする③

■各ボタンの働き



● **液晶パネル**
メモリーカードを差し込むと、「メモリーカードを読み込んでいます」画面表示後、メモリー内にある一番最初の画像が表示されます。その後は、すべての操作を、液晶パネルの指示に従って行います。



● **選択ボタン**
メモリーカードに保存されている画像を選択します。▲ボタンで次の画像が、▼ボタンで前の画像が表示されます。液晶パネルに、▲▼マークが表示されているときに使用できます。

● **プリント枚数ボタン**
プリント枚数を指定します。+ボタンを押すごとに1枚ずつ増え、-ボタンを押すごとに1枚ずつ減ります。液晶パネルに、+マークが表示されているときに使用できます。分割プリントの際の分割数(2、4、9、16、25分割)を選ぶときにも使用します。

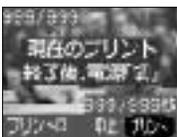
● **プリントボタン**
プリントします。プリント中は液晶画面に「プリント中」が表示されます。プリントする画像、プリント方法、プリント枚数が決定したら、このボタンを押します。



● **モードボタン**
プリント方法などを選択するのに使用します。いま選択されているプリント方法は、液晶パネルに表示されています。1回押すごとに、次のように切り替わります。

→ 1枚だけプリント → 予約プリント → 全画像プリント → DPOF™プリント → インデックスプリント → 分割プリント →

● **電源ボタン**
電源のオン/オフを行います。電源ボタンを2秒以上押さないと電源がオフになりません。プリント中に、電源ボタンを2秒以上押した場合は、プリント終了後、電源オフとなります。



プリントする④

■1枚だけプリントしたいとき

表示されている画像を、1枚だけプリントできるモード。



操作

- 1.他のモードになっているときは、モードボタンを押して「1枚だけプリント」モードにします。
- 2.▲▼ボタンで、プリントしたい画像を表示させます。
はがきプリント時は下記「画像の回転」を参照ください。
- 3.プリントボタンを押すと、プリントを開始します。

■2枚以上プリント(予約プリント)したいとき

プリントしたい画像と枚数をあらかじめ選択しておき、まとめてプリントするモード。

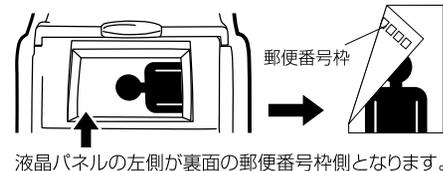


操作

- 1.他のモードになっているときは、モードボタンを押して「予約プリント」モードにします。
- 2.▲▼ボタンで、プリントしたい画像を表示させます。
はがきプリント時は下記「画像の回転」を参照ください。
- 3.+ボタンで、プリントしたい枚数を指定します。
- 4.上記の操作を繰り返します。
- 5.プリントボタンを押すと、プリントを開始します。

画像の回転 ※「1枚だけ」「予約」モードのみ

はがきプリントで裏面の郵便番号枠と写真の向きを揃えるための機能です。



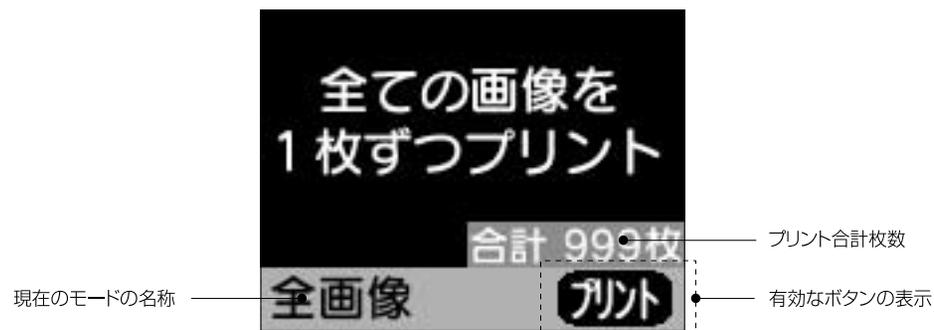
操作 マイナスボタンを3秒以上押し続けると、表示画像が180度回転します。



プリントする➡

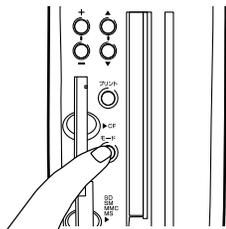
■全画像プリントしたいとき

メモリーカードに保存されているすべての画像を、1枚ずつプリントするモード。



操作

- 1.モードボタンを押して「全画像プリント」モードにします。
- 2.プリントボタンを押すと、プリントを開始します。



■DPOF™プリントしたいとき

DPOF™設定どおりにプリントするモード(DPOF™の設定はデジタルカメラなどで行なってください)。



操作

- 1.モードボタンを押して「DPOF™プリント」モードにします。
- 2.プリントボタンを押すと、プリントを開始します。

※DPOF™設定について

DPOF™とはDigital Print Order Formatの略で、デジタルカメラ用の記録フォーマットのひとつ。撮影した画像を、プリンターで自動的にプリントするための情報を記録することができます。本機はDPOF™に対応していますから、メモリーカードに記録されている画像がDPOF™設定されている場合は、その設定に従ってプリントすることができます。

プリントする➡

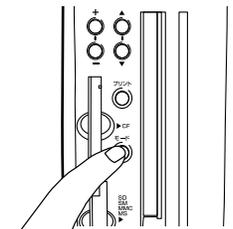
■インデックスプリントしたいとき

メモリーカードに保存されている画像の一覧をプリントするモード。



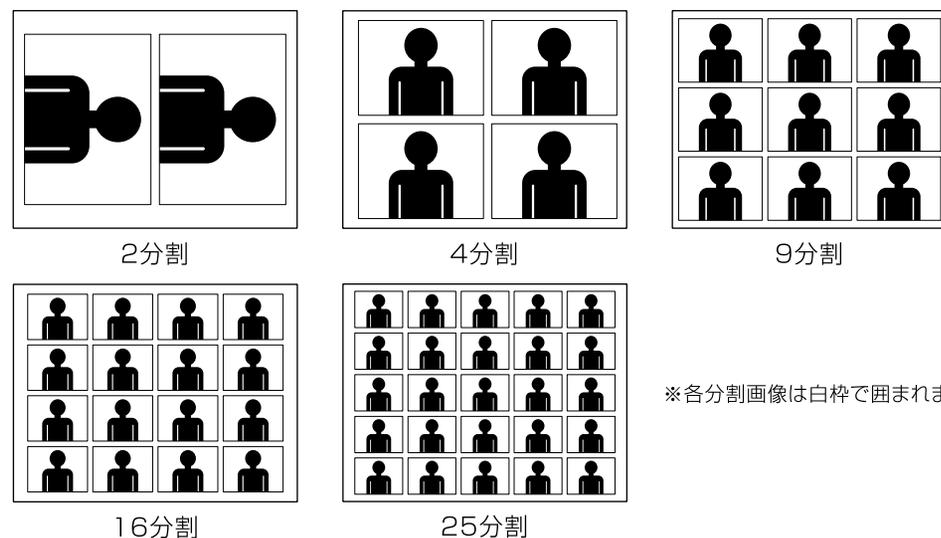
操作

- 1.モードボタンを押して「インデックスプリント」モードにします。
 - 2.プリントボタンを押すと、プリントを開始します。
- ※1枚につき、25枚の画像が縮小されてプリントされます。



■分割プリントしたいとき

表示されている画像を、分割してプリントするモード。
Lサイズ、はがきサイズとも分割数は次の5種類から選択できます。



プリントする

■分割プリントの操作手順

画像の枚数 999/999
 分割数
 現在のモードの名称
 有効なボタンの表示

操作

1. モードボタンを押して「分割プリント」モードにします。
2. ▲▼ボタンで、プリントしたい画像を表示させます。
3. +-ボタンで分割数を選択します。
4. プリントボタンを押すと、プリントを開始します。

モードボタンを押して「分割」モードにします。
 +-ボタンで分割数を選択します。

2分割 → 4分割 → 9分割 → 16分割 → 25分割
 2分割 ← 4分割 ← 9分割 ← 16分割 ← 25分割

■プリントを中止したいとき

予約プリントやインデックスプリントなど複数枚プリントをしているとき、プリントを中止することができます。

画像の枚数 999/999
 画像
 現在のモードの名称
 有効なボタンの表示
 プリント合計枚数

操作

1. プリント中に、プリントボタンを押します。プリントの中止は設定に関係なく、プリント中の1枚を終了してからプリントが一時停止されます。
2. プリント中の1枚が終了すると、プリント一時停止の画面に変わります。続きをプリントするときは、プリントボタンを押してください。プリントをやめるときは、モードボタンを押してください。

プリント中にプリントボタンを押して中止します。

プリントボタンを押して続きをプリントします。
 モードボタンを押してプリントを中止します。

プリント一時停止
 つぎをプリント: プリント
 プリントをやめる: モード

プリントする

■明るさ、シャープネスを設定したいとき

プリント画像の明るさとシャープネスを設定することができます。

3秒以上
 ※モードボタンを3秒以上押し続けます。

操作

1. モードボタンを、3秒以上押し続けます。
2. ▲▼ボタンで、設定項目を選択します。
3. +-ボタンで、設定を変更します。
4. モードボタンを3秒以上押し続けると、設定モードを終了します。
 ※設定したモードは一度電源を切ると初期値(0)に戻ります。

●明るさの設定
 -2 -1 0 +1 +2
 ← 暗く 明るく →

●シャープネスの設定
 -2 -1 0 +1 +2
 ← やわらかく かたく →

設定終了方法: モード長押し
 有効なボタンの表示
 現在のモードの名称

■エラーメッセージ

プリント中にトラブルが発生したときは、その内容が表示されます。

	●リボン切れ画面* P.21をごらんください。		●読めないメモリーカード画面 本機で読み込みできないメモリーカードが入っています。
	●ペーパー切れ画面* P.21をごらんください。		●画像データがない画面 メモリーカードに画像データが入っていません。
	●ペーパーつまり画面* P.22をごらんください。		●プリントできない画像画面 本機でプリントできない画像が入っています。
	●側面カバーオープン画面 側面カバーを確実に閉めていないと、プリントができません。	*プリント中のトラブルについては、21ページからの「こんな時には」に詳しく記載されています。	

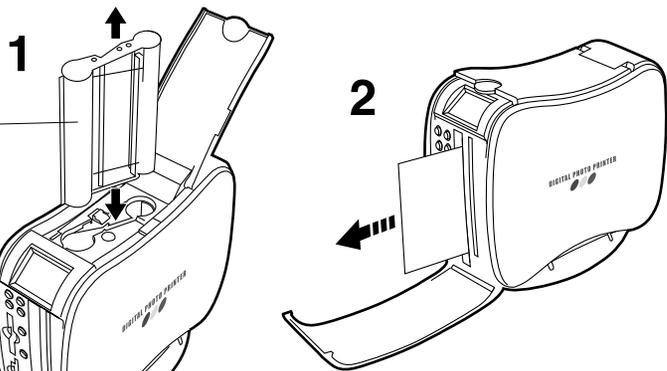
こんな時には ①

■プリント中にインクリボンがなくなったとき

インクリボンが
ありません
インクリボンを
セットしてください。

インクリボンカセット
※古いインクリボンカセット
を取り除いて、新しいインクリ
ボンカセットをセットします。

- ① 上面カバーを開けて、インクリボンカセットを、新しいものに交換します（10ページ参照）。

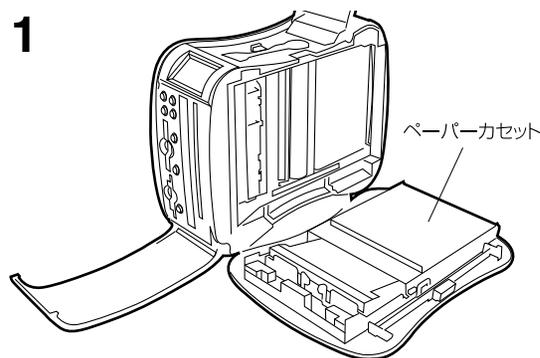


- ② 自動的に復帰し、プリントが再開されます。

■プリント中にペーパーがなくなったとき

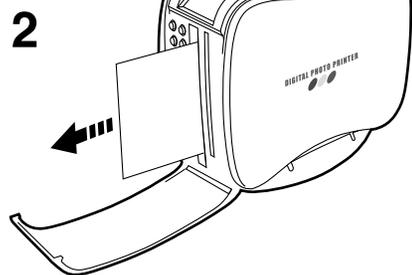
ペーパーが
ありません
ペーパーをセットし、側面
カバーを閉じてください。

- ① 上面カバー・側面カバーを開けて、ペーパーカセットにペーパーを補充します（11ページ参照）。



- ② 側面カバー・上面カバーを閉めると自動的に復帰し、プリントが再開されます。

ご注意
プリント中にペーパーがなくなったときは、電源をオフにしないでください。電源をオフにすると、現在のプリント設定がクリアされてしまいます。

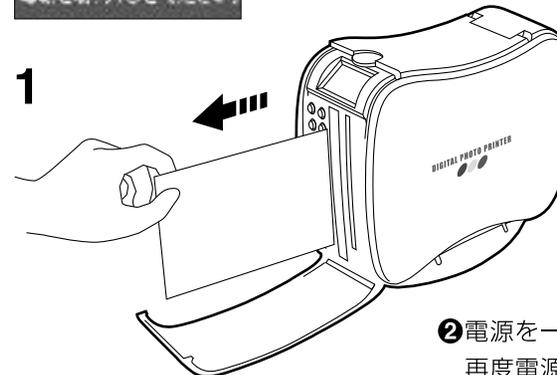


こんな時には ②

■ペーパーがつまったとき

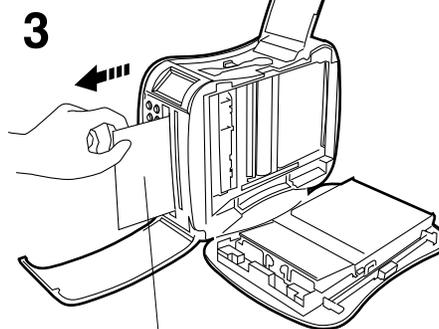
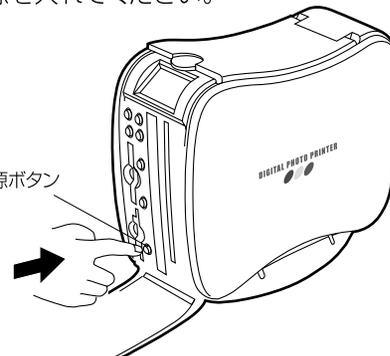
ペーパーが
つまりました
ペーパーを静かに
取り除いて、
電源を切り/入してください。

- ① ペーパーをプリンター本体の前後のスリットから取り出して下さい。



ご注意
故障の原因となりますので無理に引き出すことはお止めください。また、プリント中にペーパーを引き出すことはできませんので絶対にお止めください。

- ② 電源を一度切り（電源ボタンを2秒以上押す）、再度電源を入れてください。



- ③ 上記の操作でペーパーを取り出すことができなかった場合は、電源を切り、側面カバーを開けてつまったペーパーを手動でゆっくりと取り出してください。

⚠ ご注意
側面カバーを開けて、つまったペーパーを取り出す際に内部が熱くなっている場合があります。取り扱いには十分注意してください。

※ゆっくりと取り出してください。

- 一度電源を切り、再度電源を入れると、スムーズにペーパーを取り出すことができる場合があります。（側面カバーを開けてペーパーを取り出す場合は、必ず電源を切ってから取り出して下さい）
- 以上の手順でつまったペーパーが取り出せない場合は、お買い上げの販売店か、弊社ご相談窓口までご連絡ください。

故障かな?・・・と思ったら

修理にお出しになる前に、下記の項目を再度点検してください。

それでも直らないときは、お買い上げの販売店または弊社ご相談窓口までご連絡ください。

症状	原因・対処
プリンタの電源が入らない	<p>原因: ACアダプタが正しく接続されていない。</p> <p>対処: ACアダプタを正しく接続してください。 (取扱説明書のP.13「プリントする①」をお読みください)</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・プリントできない画像がある ・画像を認識しない 	<p>原因: 画像が本機に対応していない。</p> <p>対処: 本機は、デジタルカメラやカメラ付携帯で撮影した画像をプリントする装置です。パソコン等、デジタルカメラ以外で作成、加工した画像はプリントできない場合があります。画像の対応フォーマットについては、取扱説明書のP.25「主な仕様」をお読みください。</p>
きれいにプリントできない	<p>原因: ペーパーが裏返しになっている。</p> <p>対処: ペーパーを正しく入れてください。</p>
	<p>原因: インクリボンやペーパーが汚れている。</p> <p>対処: 汚れていないインクリボンやペーパーを使用してください。</p> <p>※P.7の「使用上のご注意」のインクリボンカセット、ペーパーについてをご参照ください。</p>
	<p>原因: 結露が発生している。</p> <p>対処: 結露がおさまるまでしばらく待ってから使用してください。</p>

症状	原因・対処
きれいにプリントできない	<p>原因: 指定のペーパーを使っていない。</p> <p>対処: 指定のペーパーを使用してください。</p> <p>※P.25の「プリントペーパー&インクキット」(別売)をご参照ください。</p>
プリントの位置がずれている	<p>原因: ペーパーの向きが逆になっている。</p> <p>対処: ペーパーを正しく入れてください。</p>
ペーパーづまりがおこる	<p>原因: ペーパーカセットに、ペーパーが26枚以上入っている。</p> <p>対処: ペーパーを25枚以下にしてください。</p>
	<p>原因: ペーパーガイドをセットしていない。</p> <p>対処: 複数枚プリントするときは必ずセットしてください。</p>
	<p>原因: プリント済みのペーパーがたまっている。</p> <p>対処: プリント済みのペーパーは10枚以上貯めないでください。</p>
	<p>原因: 折れ曲がったペーパーや、そったペーパー、ミシン目を切り離れたペーパーを使っている。</p> <p>対処: 折れ曲がったペーパーや、そったペーパーは使用しないでください。プリント前にミシン目を切り離さないでください。</p>

主な仕様

項目	仕様
印刷方式	昇華熱転写方式
解像度	300dpi
階調	256階調/色(1670万色)
プリントサイズ	100×150mm(はがき)、89×127mm(写真)、100×127mm(全面シール) 標準紙(はがき):75秒、標準紙(写真):65秒
印画時間	UVプロテクトコート紙(はがき):95秒、UVプロテクトコート紙(写真):85秒 シール紙:85秒
プリント画素数	1816×1240ドット(はがき)、1536×1108ドット(写真)、1536×1240ドット(全面シール)
給紙	用紙カセットからの自動給紙(最大給紙枚数:各紙25枚) マイクロカット付ペーパー、ふちなしプリント
インターフェイス	CF、SM、MS、SD、MMCメディアスロット(CF以外は4in1スロット)
画像フォーマット	DCF準拠Exif Ver.2.1(JPEG準拠<ベースライン>)TIFF準拠(非圧縮RGB)DPOF™対応(Ver.1.0)
外形寸法	(D)237×(W)102×(H)188mm
電源	ACアダプター 入力:100V~240V、50Hz/60Hz 出力:DC19V
消費電力	約50W
使用条件	動作温度+10℃~+35℃、保存温度 -20℃~+55℃ 動作湿度20%~80%(RH)、保存湿度95%(RH)以下(但し、結露なきこと)
質量	1.9kg(ACアダプターは含まず)

- ※1.本機は、デジタルカメラやカメラ付携帯で撮影した画像をプリントする装置です。
パソコン等、デジタルカメラ以外で作成、加工した画像はプリントできない場合があります。
- ※2.DPOF™(Digital Print Order Format)機能は、デジタルカメラのメーカーによっては、「プリント指定」、「プリント予約」、「プリントマーク」など、独自の名称になっていることがあります。お使いのデジタルカメラの取扱説明書をお読みの上、ご確認ください。
- 本取扱説明書に記載されている社名・商品名は、各社の登録商標または商標です。
 - 本取扱説明書に記載された仕様、外観、デザインなどは技術改善などにより予告なく変更する場合があります。また、写真、印刷サンプルは印刷のため、実際とは多少異なることがあります。ご了承ください。
 - 画面およびプリント例はハメコミ合成です。

プリントペーパー&インクキット(別売)

品名	プリントサイズ	入り数/箱	型番
標準紙	*はがき(キング):100×150mm	50枚	CU-VK50
標準紙	写真(L):89×127mm	50枚	CU-VL50
シール紙	全面シール(100×127mm)	20枚	CU-VS20C
UVプロテクトコート紙	*はがき(キング):100×150mm	36枚	CU-VK36C
UVプロテクトコート紙	写真(L):89×127mm	36枚	CU-VL36C

*裏面がはがき仕様になっております。

保証とアフターサービス

保証書(別途添付しています)

保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」等の記入をお確かめのうえ、販売店から受取っていただき内容をよくお読みの後大切に保管してください。保証期間は、お買い上げ日から1年間です。

補修用性能部品の最低保有期間

当社は、プリンターの補修用性能部品を、製造打ち切り後、最低8年間保有しています。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

ご不明な点や修理に関するご相談は

お買い上げの販売店または最寄りの「ビクターサービス窓口」(27~28ページ)にお問い合わせください。

修理を依頼されるときは

23~24ページに従って調べていただき、なお異常のあるときは、電源を切り、必ず電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店にご連絡ください。
万一本機およびインクカセットなどの不具合により、正常にプリントできなかった場合の内容の補償については、ご容赦ください。

ご連絡していただきたい内容

品名	デジタルフォトプリンター
型名	GV-DT10
お買い上げ日	年 月 日
故障の状況	できるだけ具体的に
ご住所	
お名前	
電話番号	() —

保証期間中は

修理に際しましては保証書をご提示ください。
保証書の規定に従って販売店にて修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる場合には、ご希望により修理させていただきます。

愛情点検

●長年ご使用のプリンターの点検をぜひ!

熱、湿気、ホコリなどの影響や、使用の度合により部品が劣化し、故障したり、時には安全性を損なって事故につながることもあります。



このような
症状は
ありませんか

- 映像が乱れたり、きれいに映らない。
- 電源プラグ、コードが異常に熱い。
- 異常な臭いや音がする。
- 水や異物が入った。
- その他の異常な故障がある。



ご使用を
中止

故障や事故防止のため、電源を切り、必ず販売店に点検をご相談ください。

美しい画面をプリントしていただくために

プリンターは非常に高い精度を必要とする機械です。長い間ご使用になるうち、機械部分が汚れたり、摩耗したりすると性能が維持できなくなりますので、定期的に点検整備されることをおすすめいたします。

ビクター製品のアフターサービスはお買い上げの販売店へご用命ください

ご贈答品等で保証書記載のお買い上げ販売店にアフターサービスをご依頼になれない場合は、機種名をご確認の上、最寄りの「ご相談窓口」にご相談ください。

●修理についてのご相談窓口

ビクターサービスエンジニアリング株式会社

●略号について S.C.はサービスセンターの略称です。
S.S.はサービスステーションの略称です。
T.C.はテクニカルセンターの略称です。

都府県名	拠点名	TEL	〒	所在地
北海道				
北海道	札幌S.C.	(011)898-1180	004-0005	札幌市厚別区厚別東5条1丁目2-29
	旭川S.C.	(0166)61-3658	070-8012	旭川市神居二条3-2-15
	北見S.S.	(0157)25-8557	090-0037	北見山下町4-7-19
	釧路S.S.	(0154)24-0797	085-0005	釧路市松浦町3-3
	帯広S.S.	(0155)24-4493	080-0908	帯広市東六条南12-1-11
函館S.S.	(0138)52-5324	040-0001	函館市五稜郭町4-16 函館五稜郭MFビル1F	
東北				
青森	青森S.C.	(017)723-2261	030-0844	青森市桂木4-6-17
	八戸S.S.	(0178)44-4521	031-0803	八戸市諏訪2-2-36
岩手	盛岡S.C.	(019)637-0121	020-0835	盛岡市津志田9地割2-4-1
	水沢S.S.	(0197)22-2773	023-0815	水沢市天文台通り3-12
秋田	秋田S.C.	(018)824-3189	010-0953	秋田市山王中園町4-1
	大館S.S.	(0186)43-0980	017-0874	大館市美園町5-6
宮城	仙台S.C.	(022)287-0151	984-0011	仙台市若林区六丁の目西町7-13
	石巻S.S.	(0225)94-7711	986-0853	石巻市門脇字四番谷地8-18
山形	山形S.C.	(023)642-0279	980-2412	山形市松山3-12-18
	酒田S.S.	(0234)26-7145	998-0842	酒田市亀ヶ崎6-6-1
福島	郡山S.C.	(024)952-6331	963-0205	郡山市堤1-3
	いわきS.S.	(0246)27-7991	973-8409	いわき市内郷御台町鶴巻6-1
新潟	新潟S.C.	(025)242-3431	950-0084	新潟市明石1-2-19
	長岡S.S.	(0258)24-6391	940-0012	長岡市上下条2-1366-1
長野	長野S.C.	(026)221-6583	380-0913	長野市川合新田962-1
	松本S.S.	(0263)25-9165	390-0828	松本市庄内2-4-21
群馬	前橋S.C.	(027)255-5921	371-8543	前橋市大渡町1-10-1 日本ビクター(株)前橋工場第2棟
	宇都宮S.C.	(028)638-1639	321-0953	宇都宮市東宿郷3-5-22
茨城	水戸S.C.	(029)246-1560	310-8528	水戸市元吉田町1030 日本ビクター(株)水戸工場技術棟1F
	土浦S.S.	(029)821-8756	300-0813	土浦市富士崎1丁目10-1
山梨	甲府S.S.	(055)237-4016	400-0864	甲府市湯田2-11-5
千葉				
千葉	【出張修理専門】のご相談窓口 首都サービスセンター (03)5803-2888 279-0001 千葉県浦安市当代島2-13-27			
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
	千葉S.C.	(043)246-2588	261-0001	千葉市美浜区幸町2-1-1
柏S.C.	(04)7175-4322	277-0863	柏市豊四季512-10-67	
浦安S.S.	(047)353-6189	279-0001	浦安市当代島2-13-27	

都府県名	拠点名	TEL	〒	所在地
東京				
東京	【出張修理専門】のご相談窓口 首都サービスセンター (03)5803-2888 279-0001 千葉県浦安市当代島2-13-27			
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
	本郷S.C.	(03)5684-8254	113-0033	東京都文京区本郷3-14-7 ビクター本郷ビル1F
	秋葉原S.S.	(03)3251-2128	101-0021	東京都千代田区外神田1-6-6
	練馬S.S.	(03)3993-7520	176-0014	東京都練馬区豊玉南1-19-1
	大田S.C.	(03)3727-9385	145-0062	東京都大田区北千束2-20-6
	八王子S.S.	(0426)46-6914	192-0045	東京都八王子市大和田町2-9-6
	【業務用機器専門】のご相談窓口 CSセンター (03)3874-5231 110-0003 東京都台東区根岸5-4-3			
埼玉				
埼玉	【出張修理専門】のご相談窓口 首都サービスセンター (03)5803-2888 279-0001 千葉県浦安市当代島2-13-27			
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
	大宮S.C.	(048)654-5241	331-0814	さいたま市北区東大成町2-658-1 行田市城趾2-739 ツインバウズビルB
熊谷S.S.	(048)553-6105	361-0057		
神奈川				
神奈川	【出張修理専門】のご相談窓口 首都サービスセンター (03)5803-2888 279-0001 千葉県浦安市当代島2-13-27			
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
	横浜S.C.	(045)651-0403	231-0028	横浜市中区鶴町1-3-1
	川崎S.C.	(044)975-1879	216-0024	川崎市宮前区南平台3-2 (第2石原ビル)
	平塚S.S.	(0463)36-2160	254-0065	平塚市南原2-4-5
相模原S.C.	(042)776-2052	229-0004	相模原市古淵3-7-4	
横浜S.S.	(046)234-4500	243-0401	海老名市東栗ヶ谷6-19-26	
静岡				
静岡	静岡S.C.	(054)282-4141	422-8043	静岡市中田本町62-31 中田ビル1階
	沼津S.S.	(055)922-1557	410-0041	沼津市筒井町6-5
	浜松S.S.	(053)421-3441	435-0041	浜松市北島町785
東海・北陸				
愛知	名古屋S.C.	(0568)25-3235	481-0041	西春日井郡西春日町九之坪鴨田121-1
	三河S.C.	(0564)51-5931	444-0833	岡崎市柱境3-10-12
	豊橋S.S.	(0532)64-0815	440-0028	豊橋市多米東町1丁目1-1
岐阜	岐阜S.S.	(058)274-1947	500-8367	岐阜市宇佐南3-1-28
	三重S.S.	(0593)52-0841	510-0076	四日市市堀木2-15-2
三重	津S.S.	(059)229-7780	514-0815	津市大字藤方485-18
	富山S.C.	(076)425-2397	939-8211	富山市二町4丁目1-3
石川	金沢S.C.	(076)269-4821	921-8062	金沢市新保本4丁目65-17
福井	福井S.S.	(0776)53-6916	910-0843	福井市西開発3-211

都府県名	拠点名	TEL	〒	所在地
近畿				
滋賀	滋賀S.S.	(077)582-5812	524-0031	守山市浮気町268
	【出張修理専門】のご相談窓口			
	大阪S.C.	(06)6304-5731	532-0027	大阪市淀川区田川2-4-28
京都	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
	京都S.C.	(075)844-0247	612-8401	京都市伏見区深草下川原町31番地の1
京都北部	福知山S.S.	(0773)22-8664	620-0059	福知山市厚東町145-2
奈良	【出張修理専門】のご相談窓口			
	大阪S.C.	(06)6304-5731	532-0027	大阪市淀川区田川2-4-28
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
奈良	奈良S.C.	(0744)24-6271	634-0007	橿原市葛本町834-2
大阪	【出張修理専門】のご相談窓口			
	大阪S.C.	(06)6304-5731	532-0027	大阪市淀川区田川2-4-28
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
大阪	堺S.C.	(072)254-2881	591-8032	堺市百舌鳥梅町3丁目21-2 伊勢ハイツ
和歌山	【業務用機器専門】のご相談窓口			
	和歌山S.S.	(073)472-6799	640-8323	和歌山市太田430-8
田辺S.S.	(0739)22-9976	646-0031	和歌山市湊1581-12	
兵庫	【出張修理専門】のご相談窓口			
	大阪S.C.	(06)6304-5731	532-0027	大阪市淀川区田川2-4-28
中東部	神戸S.C.	(078)252-0562	651-0086	神戸市中央区磯上通3-2-16
兵庫西部	姫路S.S.	(0792)34-3633	670-0975	姫路市中地南町11-1

都府県名	拠点名	TEL	〒	所在地
中国				
岡山	岡山S.C.	(086)243-1566	700-0926	岡山市西古松西町8-23
	広島S.S.	(082)243-9839	730-0825	広島市中区光南3-9-17
広島	福山S.S.	(084)931-6984	721-0973	福山市南蔵王町3-5-15
	山口S.S.	(083)973-3708	754-0022	吉敷郡小郡町花園町5-28
山口	徳山S.S.	(0834)27-1331	745-0042	周南市野上町2-35
	下関S.S.	(0832)51-1040	751-0852	下関市熊野町2-14-23
四国				
香川	高松S.C.	(087)866-1200	761-8057	高松市田村町205-1
	徳島S.S.	(089)622-7387	770-8052	徳島市沖浜2-37
高知	高知S.S.	(088)882-0546	780-8122	高知市高須新町4-143
	松山S.S.	(089)923-0372	791-8015	松山市中央1-4-12
愛媛	宇和島S.S.	(0895)20-1018	798-0087	宇和島市坂下津甲407-40
九州・沖縄				
福岡	福岡S.C.	(092)431-1261	812-0011	福岡市博多区博多駅前4-16-1
	久留米S.S.	(0942)39-3495	830-0038	久留米市西町字神浦1-1192
佐賀	北九州S.C.	(093)921-3991	802-0064	北九州市小倉北区片野2-15-12
	長崎S.S.	(095)862-5522	852-8021	長崎市城山町9-13
大分	佐世保S.S.	(0956)33-5568	857-1166	佐世保市木風町1467-2
	大分S.C.	(097)543-1422	870-0822	大分市大道町4-1-2
熊本	熊本S.C.	(096)353-4536	861-4101	熊本市近見8-1-10
宮崎	宮崎S.S.	(0985)24-5401	880-0032	宮崎市霧島町3-59
	延岡S.S.	(0982)35-7077	882-0857	延岡市惣領町24-3
鹿児島	鹿児島S.S.	(099)282-2818	890-0034	鹿児島市田上7丁目9-8
	沖縄S.C.	(098)898-3681	901-2224	沖縄県宜野湾市真志喜1-13-16
山陰				
山陰ビクター販売(株)				
島根	松江S.C.	(0852)31-8900	690-0825	松江市学園1丁目16-39
鳥取	鳥取S.S.	(0857)23-2151	680-0911	鳥取市千代水1丁目22-1

